

2014年3月 吉日

公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟  
会長 松田 昌士 殿  
理事長 野口 昇 殿

全国的青年連絡組織  
会長 高橋 重雄

## 全国的青年連絡組織第4回通常総会のご報告とお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より青年ユネスコ活動に関し、格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

去る2014年3月23日、奈良県奈良市にて全国的青年連絡組織「第4回通常総会」を会員28名（委任状98通）の参加を得て、開催いたしました。会では、事業報告、事業計画、予算（案）の審議を行うと共に下記の件について、議論を行いましたことをお知らせいたします。

つきましては、貴会において事業を進める中でご高配を賜りたく、何卒ご検討の上、ご返答の程お願い申し上げます。

敬具

### 記

構成団体会員において活動する青年は、外部からも魅力を感じられるユネスコ活動を展開すべく、日々研鑽し合い、努力しています。様々な社会情勢の変化を受けて多様化するユネスコ活動の中で、青年活動の在り方が問われている今、青年活動を更に発展させ、活動を進める上での課題を解決していくために、我々は以下のような方針のもと活動を推進していきます。

#### ■他団体との連携

理念や活動領域がユネスコと近い団体が増える中で、ユネスコ協会に所属する私たちの活動をより広く世の中に発信し、さらなる活性化に向けて、他団体との連携を推進していく必要があると考えています。そこで、まず、各地域の青年の活動内容を調査分析し、日本ならびに世界の課題解決のために、私たちが取り組むべきテーマを整理した上で、広く世の中に私たちの活動をアピールしていきます。

### ■各地での ESD 活動の推進

青年活動の中で、ESD（持続可能な開発のための教育）は重要な位置を占めるようになってきました。2014 年度には ESD に関するユネスコ世界会議の開催にあたって、青年の中でも ESD に対する意識が高まっており、青年全体として ESD 活動を推進することを 2013 年度の青年全国大会で確認しました。

### ■平和活動の推進

来年度（2015 年度）、日本は終戦 70 年を迎えます。ひとつの節目にあたって、青年によるこれまでの平和活動を顧みるとともに、今一度ユネスコの原点である「平和の砦」に立ち返り、在るべき活動を議論し実践していきたいと考えています。

以上の 3 点を念頭に青年活動を発展させていく上で、以下について貴会に申し入れます。

### ■青年予算への継続的配慮を

青年活動の発展のためには、新規の青年会員を獲得する活動や、次世代の担い手を育成する活動等を中長期的視点から効果的に行っていく必要があります。引き続き青年活動に対する予算への戦略的配分をお願いします。

上記の内容について、我々は貴会と十分なコミュニケーションを図り、開かれた議論の機会を設けていきたいと考えています。どうぞよろしく願いいたします。

以上